

5月21日（火）しっぽ

^{いぬ}犬やネコ、サルやウサギ、^{どうぶつ}動物にはしっぽがありますが、^{にんげん}人間にはありません。これはどうしてか、知っていますか。

^{にんげん}人間は^{しんか}進化していく中で、^{なか}2本足で^{ある}歩くようになりました。そのときに、しっぽが^{じゃま}になったから、なくなったようです。でも、^{かあ}お母さんの^{なか}お腹の^{なか}中で^{そだ}育っている^{とき}時には、しっぽのようなものがついているのです。

^{にんげん}人間は、^{ほんあし}2本足で^{ある}歩くようになったことで、^{りょうて}両手が^{つか}使えるようになりました。また、^た立って^{ある}歩くので、^{とお}遠くが^み見えるようになりました。さらに、^{ほん}4本で^{ある}歩くよりもエネルギーが^{すく}少なくて^す済むので、^{とお}遠くまで^{ある}歩けるようになりました。

^{ほん}4本の^{あし}足で^{ある}歩く^{どうぶつ}動物にとっては、しっぽは^とバランスを取るために必要です。また、^{にんげん}人間が^て手で何かをつかむように、しっぽで^{もの}物をつかむこともできます。^{どうぶつ}動物によって、しっぽの^{なが}長さが^{ちが}違うのも、^{なに}何か理由があるのでしょうか。

さて、もし皆さんに^{みな}しっぽがついていたらどう^{おも}思いますか。
^{なに}何に^{つか}使いますか？ ^{べんり}便利だと思いますか？ 村越 新



Adobe Stock | 6509574839